



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス
 コード番号 9856 URL <http://www.ku-hd.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 恵博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 長澤 伸二 TEL 042-796-5381
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	116,659	16.7	6,039	11.2	6,250	11.5	3,887	4.6
2020年3月期	99,984	2.8	5,430	△5.8	5,608	△5.3	3,715	△6.9

(注) 包括利益 2021年3月期 4,018百万円 (10.0%) 2020年3月期 3,654百万円 (△5.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	123.49	117.33	8.3	8.6	5.2
2020年3月期	118.45	113.11	8.5	8.3	5.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	74,822	48,834	64.3	1,526.27
2020年3月期	71,133	45,773	63.5	1,438.29

(参考) 自己資本 2021年3月期 48,115百万円 2020年3月期 45,171百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	11,033	△3,004	△2,514	15,465
2020年3月期	2,498	△6,493	1,867	9,951

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	27.00	37.00	1,162	31.2	2.6
2021年3月期	—	10.00	—	31.00	41.00	1,292	33.2	2.8
2022年3月期 (予想)	—	10.00	—	29.00	39.00		31.5	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△1.4	6,000	△0.7	6,200	△0.8	3,900	0.3	123.71

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	44,126,024株	2020年3月期	44,126,024株
2021年3月期	12,601,460株	2020年3月期	12,719,439株
2021年3月期	31,481,592株	2020年3月期	31,369,153株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,223	5.5	2,398	6.3	2,530	7.6	2,237	1.2
2020年3月期	4,004	37.7	2,256	65.0	2,352	61.3	2,210	71.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	71.09	67.54
2020年3月期	70.48	67.31

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	41,651		26,901		62.9	830.52		
2020年3月期	41,035		25,517		60.7	793.33		

(参考) 自己資本 2021年3月期 26,181百万円 2020年3月期 24,915百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3.「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動と個人消費が停滞いたしました。2020年6月以降、経済活動の再開に伴い一部景気を持ち直しの動きも見られましたが、感染症拡大により再び緊急事態宣言が発令されるなど、未だ終息時期の見通しが立っておらず、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

自動車販売業界におきましては、年度を通しての軽自動車を含めた新車の登録台数は、464万台（前期比7.5%減少）となりました。国産中古車マーケットにつきましては、軽自動車を含めた中古車登録台数は689万台（同0.3%減少）、外国メーカー車の新車登録台数は、25万台（同12.5%減少）となりました。

このような状況下、当社グループの財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は、前期に比べ16,675百万円増加の116,659百万円（16.7%増加）となりました。

このうち、商品売上高は、前期に比べ14,218百万円増加の96,709百万円（17.2%増加）となりました。修理売上高は、前期に比べ2,358百万円増加の12,274百万円（23.8%増加）となりました。また、手数料収入は、前期に比べ98百万円増加の7,674百万円（1.3%増加）となりました。

売上原価は、前期に比べ14,336百万円増加の96,022百万円（17.6%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は、前期に比べ1,729百万円増加の14,597百万円（13.4%増加）となりました。経費率は、12.5%と前期に比べ0.4ポイント減少いたしました。

営業利益は、前期に比べ608百万円増加の6,039百万円（11.2%増加）となり、営業利益率は、前期に比べ0.2ポイント減少し5.2%となりました。

営業外損益は、純収益が前期に比べ33百万円増加の211百万円となり、経常利益は、前期に比べ642百万円増加の6,250百万円（11.5%増加）となりました。

特別損益は、一部店舗の減損損失を計上したことにより、220百万円の純損失となり、税金等調整前当期純利益は、前期に比べ421百万円増加の6,029百万円（7.5%増加）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ172百万円増加の3,887百万円（4.6%増加）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
2021年3月期	36,583	2,326	80,076	3,292
2020年3月期	35,963	2,598	64,020	2,551
増減率	1.7 %	△10.5 %	25.1 %	29.1 %

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、74,822百万円（前年度末比3,689百万円増加）となりました。これは主に、商品及び製品が3,095百万円減少いたしましたが、現金及び預金が5,514百万円、土地が1,537百万円増加したことによるものであります。

負債は、25,987百万円（同628百万円増加）となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が607百万円、長期借入金が674百万円減少いたしましたが、その他流動負債が2,446百万円増加したことによるものであります。

純資産は、48,834百万円（同3,061百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が2,724百万円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、15,465百万円になりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、11,033百万円（前期比8,535百万円増加）となりました。

主な増加要因は、たな卸資産の減少2,134百万円（前期は3,919百万円の増加）、その他の増加2,864百万円（前期は92百万円の減少）によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、3,004百万円（前期比3,489百万円減少）となりました。

支出減少の主な要因は、前期は、新規連結子会社の取得による支出3,407百万円が計上されていたことによるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、財務収支は2,514百万円の支出超過（前期は1,867百万円の収入超過）となりました。

支出超過の主な要因は、長期借入れによる収入2,146百万円（前期比4,349百万円減少）がありましたが、長期借入金の返済による支出3,427百万円（同97百万円増加）、配当金の支払額1,164百万円（同89百万円減少）によるものであります。

キャッシュ・フロー指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（％）	68.0	67.3	66.2	63.5	64.3
時価ベースの自己資本比率（％）	52.3	54.5	41.1	37.5	41.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	14.3	2.7	2.8	5.5	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	25.3	144.6	161.0	104.3	342.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

国内の自動車販売業界につきましては、少子化や自動車に対する嗜好の変化から若年層の自動車離れと言う構造的な問題もあり、市場の大きな拡大は見込めず引き続き厳しい状況が続くものと思われませんが、積極的な店舗展開や経営効率化等を通じ、企業価値の向上を図ってまいります。次期の見通しにつきましては、開設した新店舗が年間寄与することによる売上増加を見込む一方、現在の車載半導体の世界的な供給不足が、今後、新車販売を中心とした販売面に影響を及ぼす可能性を考慮し、売上高、営業利益、経常利益とも前年度実績を若干下回る計画です。

売上高1,150億円、営業利益60億円、経常利益62億円、親会社株主に帰属する当期純利益39億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。IFRS（国際財務報告基準）の適用については、今後の動向を注視し、適切に対応する体制の整備に努める方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,951	15,465
受取手形及び売掛金	2,910	3,083
商品及び製品	15,839	12,743
仕掛品	130	142
原材料及び貯蔵品	367	343
前払費用	233	211
その他	2,153	1,653
貸倒引当金	△11	△4
流動資産合計	31,574	33,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,946	19,648
減価償却累計額	△7,117	△7,750
建物及び構築物(純額)	11,828	11,898
機械装置及び運搬具	4,552	4,619
減価償却累計額	△1,041	△1,424
機械装置及び運搬具(純額)	3,511	3,194
工具、器具及び備品	945	993
減価償却累計額	△617	△676
工具、器具及び備品(純額)	327	317
土地	20,605	22,143
建設仮勘定	218	469
有形固定資産合計	36,491	38,024
無形固定資産		
投資その他の資産	800	473
投資有価証券	1,054	1,350
繰延税金資産	339	469
その他	883	874
貸倒引当金	△10	△8
投資その他の資産合計	2,266	2,685
固定資産合計	39,558	41,182
資産合計	71,133	74,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,861	2,903
1年内返済予定の長期借入金	3,427	2,820
未払金及び未払費用	1,006	1,113
未払法人税等	1,072	1,282
賞与引当金	398	603
その他	3,122	5,568
流動負債合計	12,887	14,292
固定負債		
長期借入金	10,319	9,645
繰延税金負債	856	966
資産除去債務	421	466
退職給付引当金	359	148
その他	514	468
固定負債合計	12,471	11,694
負債合計	25,359	25,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,321	100
資本剰余金	6,632	12,899
利益剰余金	36,672	39,397
自己株式	△4,550	△4,508
株主資本合計	45,076	47,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95	226
その他の包括利益累計額合計	95	226
新株予約権	601	719
純資産合計	45,773	48,834
負債純資産合計	71,133	74,822

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	99,984	116,659
売上原価	81,685	96,022
売上総利益	18,298	20,636
販売費及び一般管理費		
販売諸掛	1,632	1,515
広告宣伝費	1,009	975
貸倒引当金繰入額	0	—
役員報酬	760	897
給料及び手当	4,078	4,900
賞与引当金繰入額	193	328
退職給付引当金繰入額	—	20
減価償却費	1,150	1,300
租税公課	581	545
賃借料	626	747
その他	2,834	3,365
販売費及び一般管理費合計	12,867	14,597
営業利益	5,430	6,039
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	22	22
受取地代家賃	154	146
受取保険金	61	37
その他	35	87
営業外収益合計	278	299
営業外費用		
支払利息	24	32
減価償却費	4	4
賃貸費用	46	46
その他	24	3
営業外費用合計	100	87
経常利益	5,608	6,250
特別損失		
減損損失	—	220
特別損失合計	—	220
税金等調整前当期純利益	5,608	6,029
法人税、住民税及び事業税	1,988	2,237
法人税等調整額	△96	△95
法人税等合計	1,892	2,142
当期純利益	3,715	3,887
親会社株主に帰属する当期純利益	3,715	3,887

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,715	3,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	131
その他の包括利益合計	△61	131
包括利益	3,654	4,018
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,654	4,018
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,321	6,578	34,210	△4,586	42,524
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,253	—	△1,253
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	3,715	—	3,715
自己株式の処分	—	53	—	35	89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	53	2,462	35	2,551
当期末残高	6,321	6,632	36,672	△4,550	45,076

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	156	156	505	43,186
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△1,253
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	3,715
自己株式の処分	—	—	—	89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△61	△61	96	35
当期変動額合計	△61	△61	96	2,587
当期末残高	95	95	601	45,773

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,321	6,632	36,672	△4,550	45,076
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,163	—	△1,163
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	3,887	—	3,887
資本金から資本剰余金への振替	△6,221	6,221	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	45	—	42	87
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	△6,221	6,267	2,724	42	2,812
当期末残高	100	12,899	39,397	△4,508	47,888

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	95	95	601	45,773
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△1,163
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	3,887
資本金から資本剰余金への振替	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	87
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	131	131	117	248
当期変動額合計	131	131	117	3,061
当期末残高	226	226	719	48,834

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,608	6,029
減価償却費	1,974	2,262
のれん償却額	—	328
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	△211
受取利息及び受取配当金	△27	△27
支払利息	24	32
減損損失	—	220
売上債権の増減額(△は増加)	377	△172
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,919	2,134
仕入債務の増減額(△は減少)	551	△957
その他	△92	2,864
小計	4,496	12,503
利息及び配当金の受取額	26	26
利息の支払額	△23	△32
法人税等の還付額	84	792
法人税等の支払額	△2,086	△2,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,498	11,033
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,152	△2,969
無形固定資産の取得による支出	△36	△18
投資有価証券の取得による支出	△100	△100
投資有価証券の売却による収入	151	2
新規連結子会社の取得による支出	△3,407	—
敷金及び保証金の差入による支出	△70	△20
敷金及び保証金の回収による収入	24	15
その他の支出	△58	△62
その他の収入	156	148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,493	△3,004
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	6,495	2,146
長期借入金の返済による支出	△3,329	△3,427
自己株式の処分による収入	—	0
自己株式の取得による支出	—	△0
リース債務の返済による支出	△43	△68
配当金の支払額	△1,253	△1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,867	△2,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,127	5,514
現金及び現金同等物の期首残高	12,079	9,951
現金及び現金同等物の期末残高	9,951	15,465

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

各報告セグメントは、それぞれ特徴の異なる商品を取り扱っており、収益・財務構造及び営業戦略が異なることから、それぞれ独立した報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、当社の規定に基づき決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,963	64,020	99,984	—	99,984
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91	482	574	△574	—
計	36,055	64,503	100,558	△574	99,984
セグメント利益	2,598	2,551	5,149	280	5,430
セグメント資産	12,179	28,858	41,037	30,095	71,133
セグメント負債	3,401	11,339	14,740	10,618	25,359
その他の項目					
減価償却費	163	1,532	1,695	273	1,969
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	435	8,309	8,745	1,808	10,553

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものであります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,583	80,076	116,659	—	116,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	167	613	780	△780	—
計	36,750	80,689	117,439	△780	116,659
セグメント利益	2,326	3,292	5,618	420	6,039
セグメント資産	12,856	29,479	42,336	32,486	74,822
セグメント負債	3,684	10,687	14,371	11,616	25,987
その他の項目					
減価償却費	187	1,740	1,927	330	2,257
のれんの償却額	—	328	328	—	328
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	507	5,981	6,488	1,311	7,800

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものであります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,438.29円	1,526.27円
1株当たり当期純利益金額	118.45円	123.49円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	113.11円	117.33円

（注） 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	3,715	3,887
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	3,715	3,887
期中平均株式数 (株)	31,369,153	31,481,592
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数 (株)	1,480,695	1,652,319
(うち新株予約権 (株))	(1,480,695)	(1,652,319)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。